



平成 24 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社マキヤ
代表者名 代表取締役社長 川原崎 康雄
(コード番号 JASDAQ-9890)
問合せ先 取締役財務部長 矢部 利久
(TEL. 0545-36-1000)

連結子会社の減損損失（特別損失）の計上及び連結子会社の吸収合併による 抱合せ株式消滅差損（特別損失）の発生並びに税金費用の減少に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ひのやは、平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、店舗固定資産の減損損失を計上いたしました。

また、当社は、平成 23 年 8 月 9 日付「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成 23 年 12 月 1 日をもって当社の 100%出資の連結子会社である株式会社ひのやを吸収合併いたしました。

この吸収合併により、平成 24 年 3 月期第 3 四半期会計期間において特別損失が発生し、併せて税金費用が減少することとなりました。

当該内容及び業績に与える影響について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結子会社の減損損失の計上について

(1) 当該連結子会社の概要

会 社 名 株式会社ひのや
所 在 地 静岡県富士市大淵 2373 番地
代 表 社 代表取締役社長 川原崎 康雄
事業内容 小売業（食品スーパー）

(2) 減損損失の内容

継続的に営業損失を計上している店舗の固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失（特別損失）を計上いたしました。

場 所	用 途	種 類	減損損失計上額
静岡県	食品スーパー（2店舗）	建物他	311 百万円

2. 連結子会社の吸収合併による抱合せ株式消滅差損の発生並びに税金費用の減少について

合併効力発生日（平成23年12月1日）において被合併法人（株式会社ひのや）から受け入れた純資産と当社が所有する同社株式の帳簿価額との差額を「抱合せ株式消滅差損」として特別損失に計上いたしました。

なお、「抱合せ株式消滅差損」は、個別財務諸表上で計上されるものであり、連結上相殺消去されるため、連結業績には影響ありません。

また、吸収合併により引き継いだ将来減算一時差異等について、繰延税金資産を認識することにより税金費用が減少いたしました。

(1) 抱合せ株式消滅差損 : 558百万円（特別損失）

(2) 税金費用の減少金額 : 664百万円

3. 平成24年3月期第3四半期連結会計期間における影響について

(1) 連結

減損損失（特別損失）を311百万円計上したことにより、税金等調整前四半期純利益が311百万円減少するものの、連結子会社の吸収合併により、税金費用が664百万円減少したため、四半期純利益は352百万円増加いたしました。

(2) 個別

吸収合併により抱合せ株式消滅差損（特別損失）を558百万円計上したことにより、税引前四半期純利益が558百万円減少するものの、連結子会社の吸収合併により、税金費用が664百万円減少したため、四半期純利益は105百万円増加いたしました。

4. 連結及び個別業績予想に与える影響

当社グループにおける事業環境は、競合店との価格競争等により引き続き厳しい状況で推移することが予測されますが、売上拡大対策及び品揃えの改善と商品開発等による利益率の確保に注力してまいります。

なお、連結子会社の吸収合併により連結四半期純利益は大幅に増加いたしました。天候不順による季節商品の売上不振や競争環境の激化等による採算懸念店舗の増加の可能性等を考慮し、平成23年5月10日に公表いたしました連結及び個別業績予想は変更いたしません。

以上